

むこう市社協だより

平成27年
7月号

福祉パレット

ご近所福祉のまち向日市をめざして

赤ちゃんと ママの心を育もう

2014年の秋・冬に第一子を出産した母親を対象にした社協主催の子育て親育ち講座(ベビープログラム)の受講者たちが、今年4月に結成した「オータムベビー会」。生活リズムの作り方も手探りで、悩みも一人で抱えがち……。サークルはそんな“初めての子育て”の不安を情報共有できるとあって、「同じくらいの月齢の子のママたちに気軽に相談できるから心強い」と好評です。今後は、子の成長とともに活動の幅を広げていく予定です。





知っていますか？ 成年後見制度

どのような制度？



成年後見制度は精神上の障がい(認知症、知的障がい、精神障がい)などにより、物事の判断能力が十分でない方が不利益を被らないように、家庭裁判所に申立てをして、その方の権利を守る援助者を選んでもらう制度です。これにより、自分一人では困難な不動産や預貯金など財産の管理や各種契約が安全に行えるようになります。

たとえば、悪質商法の被害にあった場合も、不利益な契約であれば取り消すことができる場合があります。また、仮に成年後見人が選任されても、スーパーでの買い物など、日常生活に必要な範囲の行為は本人が自由に行うことができます。

どのような種類があるの？



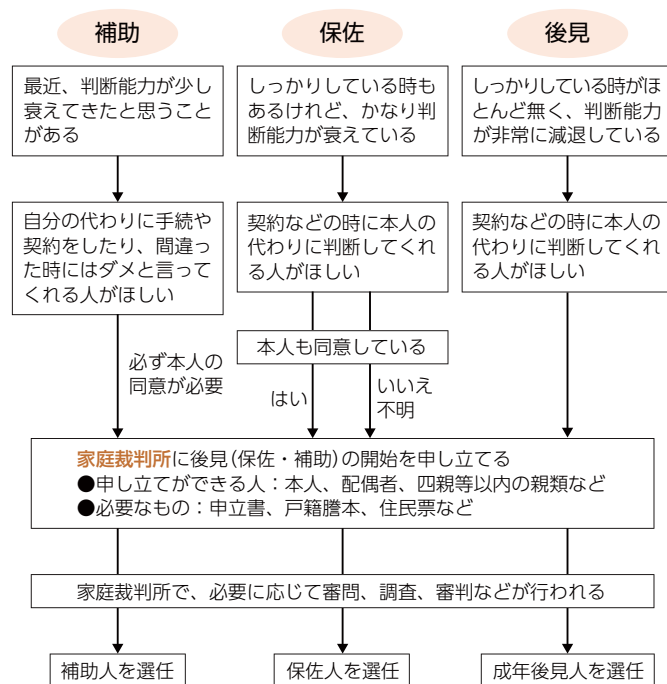
大きく分けて、任意後見と法定後見に分けられます。任意後見は、本人がまだ判断能力があるうちに、将来、判断能力が不十分になった場合に備えてあらかじめ「誰に」「どのような支援をしてもらうか」を申立てにより決めておくことです。法定後見は、本人の判断能力の程度やその他の事情によって、「後見」「保佐」「補助」の3種類に分けられます(図1を参照)。

制度利用の申立てと現状



申立ては本人の住所地を管轄する家庭裁判所にします。成年後見制度の申立ては誰でもできるわけではな

図1 法定後見制度の3種類



く、本人・配偶者・四親等内の親族・市町村長などに限られています。また、後見人は配偶者などの家族が行うこともあります。第三者の支援として弁護士、司法書士、社会福祉士などが選任されることがあります。

平成25年の1年間の成年後見制度申立て件数は、全国で34,105件、京都府で1,063件でした。日本の高齢化率の推移を考えると、今後も利用者数の増加が見込まれます。費用や報酬については助成金が受けられるケースもありますので、家庭裁判所や弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、地域の役所、地域包括支援センター、社会福祉協議会にお問い合わせください。

見人さんはケアマネさんと連携して、一人暮らしの兄に専門職の目線を絡めて助言して下さるのが有り難いですね。ベッドやエアコンが設置されて、住み慣れた家で生活できる住環境が整いました。本人のためには後見人さんに客観的に判断・提示してもらうことも大事だと気付きましたし、私の精神的な負担が軽減されました。実体験として「この制度のことをもっと早く知っていれば」という思いがあるので、より理解が進めばいいなと思います。

支援者の声



ケアマネージャー

居宅介護支援事業所 サンフラワーガーデン
所長 中森 敦子 さん

事業所としては、これまで10名弱の方を成年後見制度の利用につなげました。比較的新しい制度で、ご本人はイメージしにくいので、命の次に大切な財産を第三者に預けることに難色を示される方が多いです。実際に、手続きに至るまで1年から1年半かかるケースもあります。そのため、時には関係機関と連携をとりながら、根気よく話していくようにしています。最終的に利用された方は、長期に渡ってじっくりと考えられたこともあって、「頼れる人ができた」と安心してくださいますね。

施設や病院に入る際も、介護サービスを利用する場合も必要になるのが「契約」です。一人で判断できなくなったときに信頼でき自分に代わって判断してくれる人の存在の有無は、とても重要な問題です。事前にこの制度についての知識があれば、自分だったらどうするか考える時間ができますし、本人判断ができてやすくなります。ぜひ多くの方に、この制度を知っていただきたいと思っています。



司法書士

笠尾寛司法書士事務所
笠尾 寛 さん

成年後見8件、保佐6件、補助2件、後見監査人1件の計17件を担当しています。制度利用者の増加は、裁判所のデータでも一目瞭然。今年は相続税の税制改正の影響で遺言の相談を受ける機会が多く、一緒に任意後見制度のご案内をするケースも増えています。本人の利益のために後見人がいることを粘り強く説明して、信頼を得るようにしています。

私は成年後見制度の普及と成年後見人の養成と供給を目的とした「成年後見センター・リーガルサポート」のほかに、高齢者虐待の研究会にも入っています。そこでは、制度利用にたどり着かない悲惨なケースが埋もれていることもわかりました。今まで以上に行政や各機関と私たちの連携を密にして、もう少し早い段階で解決できる体勢を整える必要があると感じています。生活保護受給者や資産の少ない方は「日本司法支援センター法テラス」や市町村の「成年後見制度利用支援事業」の活用で、費用や後見人の報酬を支援してもらえる場合があります。みなさんに安心して利用してもらえる制度なので、さらに周知活動に力を入れたいと思っています。

みんなで学ぼう！ 介護保険制度の出張説明

高齢者を支える介護保険や福祉サービス。"要介護と要支援の違い"や"利用申請の仕方"をあなたは答えられますか？「意外と知らないな……」という方もご安心を。社協では職員がふれあいサロンなどに出張して制度の説明や質問に答える無料の取り組みをしています。



“今さら聞けない！”ことも 気軽に質問できるよい機会に

この取り組みを利用した、「駅前ご近所サロン」世話人の志賀陽子さんに話を聞きました。独居高齢者を対象に自宅で手づくりの昼食会を開く志賀さん。もともと民生委員をしていたこともあり、気が置けない仲間同士でいつも話が弾むといいます。そのなかでよく話題にのぼるのが、福祉制度についてです。しかし、よく聞いてみると、「理解できているようでできていない」ことがわかり、社協に出張説明を依頼することになりました。

職員が昼食後に1時間ほどかけて細かく解説。すると、「サービスの種類は？」「相談窓口はどこ？」と活発に質問が飛び、職員が帰ったあとも参加者で話し合ったそうです。志賀さんは「大変勉強になり、利用してよかった」と話しています。



◇ 社協職員からひとこと ◇

サロン以外にも老人クラブや自治会の集まりなどに出張します。時間は喫茶タイムなどの10分間だけでもOK！
お気軽に地域福祉課までご連絡ください。

— information — 向日市社会福祉協議会からのお知らせ

「福祉とボランティア」出前教室 申込受付中

向日市内の学校やPTA、自治会、事業所等が主催する福祉教育に関する学習会やイベントに講師を派遣します。講師は障がい当事者、社協ボランティアセンター登録者、市内の福祉関係者の方々です。

- **対象**：向日市内の小・中学校、高等学校、PTA、子ども会、自治会、事業所等
- **プログラム例**：障がい当事者との交流と講話、点字・手話・要約筆記・車椅子等の体験、セラピードッグ、その他福祉やボランティアに関すること
- **申込**：開催予定日の1か月前までに所定の申込用紙に必要事項を記入の上、直接またはファクスで、向日市社会福祉協議会ボランティアセンター（TEL.932-1961、FAX.933-4425）へ。ファクスでお申込みをされる方は電話で着信の確認をしてください。申込用紙は向日市社会福祉協議会で配布しています。また、ホームページ（<http://www.muko-shakyo.or.jp>）からダウンロードできます。

つながり広場 卓球バレーを楽しもう

卓球バレーはイスに座って行う障がい者向けのスポーツです。「健康」や「生きがい」、「地域のつながり」をつくりたいという方はぜひご参加ください。楽しいスポーツで気持ちが明るくなり、元氣がでます。

- **日時**：木曜コース 7月9日、7月23日
土曜コース 7月18日、8月1日
いずれも9:30～11:00
- **定員**：18人
- **場所**：向日市福祉会館2階 機能訓練室
- **参加費**：無料
- **持ち物**：上履き、飲み物、タオルなど
- **申込**：向日市社会福祉協議会
地域福祉課
TEL.932-1961 FAX.933-4425

ボランティア体験プログラム 2015 参加受付中

向日市内の福祉施設で、1～3日間以内のボランティア体験を受け付けています。

- **対象**：向日市在住、在勤、在学（高校生以上）の方
- **体験先**：向日市内の保育所・障がい者施設・高齢者施設
※体験前に施設訪問が必要です。
- **参加費**：無料（ただし、昼食費・交通費・ボランティア保険代等は各自負担）
- **申込**：向日市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL.932-1961 FAX.933-4425

平成27年度 歳末たすけあい募金 地域活動団体助成のご案内



向日市社協では、みなさまからお預かりした歳末たすけあい募金をもとに、地域で福祉活動をしている団体のイベントや講座などに対し助成を行っています。より多くの団体に申請していただけるよう、助成方法を見直しました。詳細については下記にお問い合わせください。

【お問い合わせ】
地域福祉課 TEL.932-1961

善意のご寄付 ありがとうございました

（平成27年2月14日～平成27年5月15日）

乙訓明るい社会づくり運動の会	10,000円
イオンリテール株式会社	15,700円
匿名	300,010円

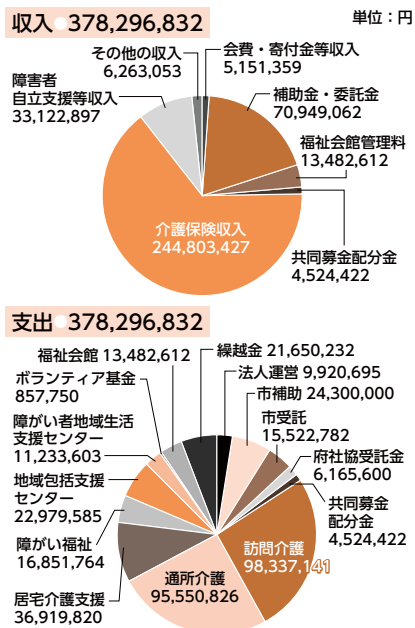
ボランティア募金箱の設置にご協力ありがとうございました。
14,790円の募金が集まりました。

中国料理はぁんほぁん/タックメイト万源/キッチンタロー/野村龍酒店/洛園/オカダ酒店/ライフシティ東向日/向陽ゴルフセンター/なかの食品/はなこ

第6回 子ども映画会 「アナと雪の女王」

日時：平成27年8月22日（土）
午前の部10時30分上映（10時開場）
午後の部1時30分上映（1時開場）
会場：向日市民会館ホール
（向日市寺戸町中ノ段17-1）
入場チケットについて
8月5日（水）から、向日市福祉会館で整理券900枚を無料配布。ただし、整理券がなくなり次第終了
※受付時間：土日祝を除く
午前10時～午後5時
※お1人につき3枚まで配布
【お問い合わせ】
総務課 TEL.932-1960
この上映会は、皆さまからいただく会費と寄付金で運営されています。

平成26年度 向日市社会福祉協議会 決算報告



7つのまちがい探し

「忠犬ハチ公」

「ハチ公」は、飼い主の上野英三郎博士が急死した後も毎日渋谷駅で帰りを待ち続けた。今年没後80年を記念して、上野博士とハチの銅像が東大農学部キャンパスに建立された。



*応募方法

はがき又はFAXに、①回答②氏名③住所④年齢⑤今回で特に関心があった記事（複数回答可）⑥「福祉パレット」を読まれた感想を書いてお送りください。正解者の中から抽選で5名に図書カードをプレゼントします。

*締め切り 平成27年8月4日（火）まで必着

*送り先 〒617-0002

向日市寺戸町西野辺1-7
向日市福祉会館内 総務係
FAX.933-4425

平成26年3月号の答え「青い鳥」 ①鳥の尾の長さ②うさぎの耳③リスの尻尾④木の本数⑤男の子の口⑥女の子の三つ編みの数⑦手前の実が1つだけ白